

虻田中野七頭舞を踊る会

代表 水戸亮介さん 会員 16 人



虻 田中野七頭舞を踊る会は、平成24年4月に発足した新しい団体です。
中野七頭舞は、岩手県岩泉町小本地区の中野集落に伝わる伝統芸能で、天保時代に創始され、「五穀豊穡」「家内安全」「大漁」を祈願する勇壮活発な舞です。

同会結成に至るきっかけは、平成20年に、虻田小の教員であった水戸亮介代表が、担任の5年生の学芸会の演目として披露したのが始まりです。翌年6年生になり運動会で披露。中学生になっても虻田神社例大祭で舞うなど、踊る機会も増えてくる中、七頭舞に魅了された生徒や保護者が中心となり正式結成へと進みました。結成後も、心の文化広場、虻田神社例大祭、町民文化祭などに参加して、踊りを通じて伝統芸能の魅力を町民に発信しています。

参加している高校生たちも、「歴史の繋がりをを感じる」と伝統の奥深さを意識し、一方「難しい動きに、みんなが合わせ一体化していく」楽しさや七頭舞のもつ勇ましさなど踊りそのものにも引きつけられています。
現在練習は月2回、第2、第4土曜日の19時～21時まで、虻田小学校の体育館で行っています。
興味関心を持った方は、同会の事務局（担当角田 ☎090-6266-4919）に連絡してください。

東奔西走

しばらくぶりの登場です。お知らせすることが多くて、東奔西走の出る幕がありませんでした。今年最後の広報になんとか間に合いました。

今年もほんとにあっという間の1年でした。まちの出来事を振り返ってみましたが、町民のみなさんはどんな印象でしょうか。

(H. O)

今月のワンショット



ホタテ販売に長蛇の列（町民感謝祭）

人口と世帯の動き 10月31日現在（先月比）

男	4,549 人 (+11)
女	5,270 人 (△2)
計	9,819 人 (+9)
世帯	5,158 世帯 (+4)